

第34回若林区民ふるさとまつりに参加しました

令和4年11月1日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年10月16日（日）、若林区役所及び周辺特設会場にて開催された「若林区民ふるさとまつり」に参加しました。

当センターのテントには、当日約420名の方々に来場頂きました。テント内のパネル展示では、当センターの事業紹介を行ったほか、障害理解普及啓発の一環として、今年度はひとにやさしいまちづくり推進協議会で作成している「私たちの『困った…』に気づいてください」という心のバリアフリー啓発ポスターを用いて、来場者の皆様にクイズ形式で障害のある方が困っている場面探しをしていただきました。家族や祖父母と一緒に当センターのブースに来場されている子供が多く、大人と子供と一緒にクイズに取り組み、会話をしている姿がたくさん見られました。

今回の若林区民ふるさとまつりの参加では、「仙台市障害を理由とする差別をなく障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」にかかる取り組みとして、来場された幅広い世代に障害理解および合理的配慮促進を啓発するきっかけづくりに取り組むことができました。

今後も様々な事業を通して、地域の皆様に障害理解および合理的配慮の啓発を進められるよう努めてまいります。

